

平成23年2月22日

保護者の皆様

仙台市立八本松小学校
校長 神谷 良夫

自己評価結果について(お知らせと公表)

春の訪れが待たれる今日この頃です。保護者の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます

さて、本日は本校の自己評価結果についてお知らせいたします。これまでもお伝えしてしておりますが、今年度から、全市において、協働型学校評価として学校・家庭・地域の三者で、同じ目標を立て、よりよい子どもの育成を目指して取り組んでおります。本校でも、「あいさつ」を重点目標として学校・家庭・地域の三者で取り組むよう協力をお願いしています。

12月に、「学校」「家庭」「地域」での児童の様子について、教職員・児童・家庭に同じような内容・項目で、アンケートをとりました。

過日、学校関係者評価委員会を開催し、自己評価(今年度からは、重点目標の自己評価は教職員・児童・保護者が該当になります)と学校運営に関するアンケートの結果について公表し、ご意見をいただきました。

つきましては、下記のとおり、1では重点目標について、2では学校運営に関する項目についての結果をお知らせします。また、その資料を、別紙として添付しております。ご覧ください。

1 重点目標「学校でも 家庭でも 地域でも進んで元気にあいさつをしよう」について <資料1>

どの項目も教職員の結果では、A評価とD評価はありませんでした。このことについては、学級内や校内では、良くできている子もいればできていない子どももいるという個人差があり、A(よくできている)やD(できていない)がつけられなかったためと思われます。

(1) 学校の子どもたちは、進んで元気にあいさつしているでしょうか。

この項目は、学校全体の児童の様子から、重点目標に近づいているかどうかです。

教職員と児童は、約7割が+(プラス)評価(AとB)でした。保護者は、約8割が、+評価としてとらえてくれています。

(2) 家庭では、進んで元気にあいさつしているでしょうか。

と から家庭での様子を見ますと、児童は、学校より家庭の方が若干あいさつが良くできていると感じているようです。

(3) 「さようなら」「ありがとう」「ごめんなさい」などのあいさつはできていますか。

と では、様々なあいさつがしっかりできているかについて尋ねています。学校でも家庭でも、保護者の方は、8割ができていますと評価しています。教職員は、半数が+評価ですが、もう少しと考えている者も他の項目に比べ多いです。家庭の中で、素直に「ありがとう」や「ごめんなさい」が言えても、学級や校内では、人間関係などいろいろな要因があり、言いにくいのかもかもしれません。

(4) お客さんや知っている地域の人へのあいさつはできていますか。

のお客さんや知っている地域の人へのあいさつは、さらに校内では少なくなるようです。

保護者の方の自己評価を見ますと、どの項目も8割の方が+評価と考えており、大変うれしい結果ですが、残念ながら約2割のご家庭では、家庭の中でも子どもの「あいさつ」が見られないようです。

次年度は、9割以上のご家庭であいさつができるようになることを目指したいと考えます。さらに、ご家庭での取組やご協力をお願いいたします。

また、あいさつについての自由記述は、次のとおりです。

- 1 礼儀作法,上下関係とかというものも教える授業をぜひやってほしい。
- 2 家でもそうですが、「ありがとう」などのあいさつはできても「ごめんなさい」と謝る事ができない場合もあります。(特に親と一緒にの時)他の家の子どもも自分の子どもと同じように叱れるようにしたいです。同様に叱ってくれるとうれしいです。
- 3 あいさつは子どもたちの個人差が激しい。
- 4 今の時代から,子どもたちの「知らない大人に対する警戒心」がとても強い,声を掛けるのも子どもに指導するのも悩むことが多いです。
- 5 大人も子どもの手本になる様に汚い言葉を使わない。
- 6 大人が見本となるように行いながら教えていくことがよいのかなあとと思います。
- 7 あいさつすることによってよりよいコミュニケーションがとれると考えているので,ぜひこれからも重点的に行ってほしいです。
- 8 「あいさつ」は待つのではなく,どちらが先でもよいと思っています。なので,こちらから声がけをしますと100%返ってきます。スポ少のお子さん達が特に笑顔で元気なあいさつをしてくれます。あいさつに関しては,子どもによって様々に感じます。
- 9 家に遊び来た際にあいさつしない子が多い。
- 10 家に遊びに来る子でもあいさつする子としない子に分かれています。大人の方からあいさつすることも心がけないといけないと思います。
- 11 通学路や公園・児童館付近で児童を見かけても進んで元気にあいさつをする姿はあまり見られません。家では,挨拶や返事を元気にするようにして親も心がけています。
- 12 学校や地域での取組ももちろんですが,あいさつ等基本的な生活習慣はやはり家庭で(特に低年齢のうちは)しっかりしつけるものと思います。
- 13 声を掛けても返事してくれない子が多い,手を振ってくれる子はいい方です
- 14 あいさつ等してくれますが,こちらから声をかけると,あいさつが返ってくるので...,こちらからいう前に子ども達から進んであいさつができるとうよいと思います。
- 15 「あいさつ運動」はとてもよいと思います。来年度も取り組んでほしいと思います。子どもたちが縦割りで行う活動が少し減ったように思います。
- 16 なぜあいさつが大切なのか,子どもなので分からない,意味の大きさ,重大なこと,気づかないものなので,例を挙げていくとうよいと思います。学校ではとても元気よく進んでしてくれます。気持ちがよくなりますね。
- 17 学校・家庭・地域が協同行う行事が少ないような気がします。そのためか,子どもたちも相手の人が誰なのか分からなくて元気にあいさつするのが難しいのではないのでしょうか。学校内ではとても元気なあいさつをしてくれると思います。
- 18 交通整理をして頂いておりますが,これからも続けてほしいと思っています。安心して学校に通っています。
- 19 こちらからのあいさつには,ほとんどの子どもたちはあいさつを返してくれる。もう少し進んであいさつができるよう家庭内で話し合うのも必要だと思ひます。(家庭内でもあいさつの大事さを)
- 20 引き続きあいさつの声がけをするとともに大人の方からも元気にあいさつしましょう。
- 21 下学年の時はクラスの子どもたちが我先にとあいさつしてくれましたが,上学年になると自分からはあいさつしないようです。しかし,家に遊びに来る子どもたちは,きちんとあいさつをします。小学校の中では,誰にでもあいさつできるように家庭と小学校で指導していきたいです。
- 22 登下校時など,高学年児童がもっと積極的にあいさつをしてくれればと思います。
- 23 学年が上がるに伴い,「進んで」という訳にもいかないようです。でも必ず返してくれます。「おはよう」から「おやすみ」まで,家族中で当たり前のようにあいさつしています。声の調子でいろいろ感じ取ることができますので,重要だと思っています。「ただいま」と「いただきます」「ごちそうさま」は特に分かりやすいです。
- 24 進んであいさつしてくれるのは,同じスポ少の子だけです。他の子はあいさつしてくれません。ただ親(大人)からのあいさつも少ないのでそれも関係ある気がします。
- 25 常に仕事をしているため日中子どもがどう過ごしているか今一つ分からず他の親子さんに教えていただいたり,近所の方に声掛けしていただいているので助かっています。
- 26 学校に用事がある行く度に「こんにちは！」と元気にあいさつしてくれます。(高学年の子達)意外に男の子の方がしてくれますね。
- 27 低学年の子どもたちは元気にあいさつしているが,高学年はあまり元気がなくあいさつの声も小さい。

- 28 「進んで、あいさつというところではないと思います。声がけすればできていますが...どの子どもそのような感じですか。それでもしつこく声かけしていくしかないと思います。
- 29 「守ろうデー」等、学校・PTA・地域で行う活動がもう少しあったらと思います。
- 30 大人の方からも声掛けが必要かと思えます。
- 31 「進んであいさつ」まではできる子はあまりない気がします。高学年になると軽く会釈する子がほとんどです。

ご意見では、「あいさつをされると気持ちが良い」、や「大人が率先してあいさつすることが必要である」、「自分の子どもばかりでなく家に来た子どもの友達にも声掛けをしている」など今後の取組の参考になる意見が多く出されました。

2 学校運営に関する項目

<資料2>

学校運営に関する項目の結果は、ほとんどが8～9割以上の+評価でした。本校の教職員の様子や学校の様子についてもおおむね+評価が多く見られました。

ここでは、他の項目と比べ、-評価が高い項目について、お知らせいたします。

(1)言葉遣いについて

「本校の子どもたちは、言葉遣いに気をつけている」については、35.18%の保護者が-評価でした。子どものアンケートでも、友達にいやなことをしたり言ったりしていると答えた子が113人います。また、授業中も、言葉遣いに気をつけて発表している子は、7割程度です。

保護者の自由記述でも、言葉遣いや友達関係に対するご意見がもっとも多かったです。

- 1 家で、学校の様子を聞いた時や宿題をしている時など多少理解していないふうな場合があります。友達、家族などに対する思いやりやしっかりした言葉遣いは気持ちが良いと思います。
- 2 高学年の児童が低学年の児童に対して、配慮を欠けた事を言ったりしい。(言った本人に確認をとったわけではないので本当がどうか分からないが)
- 3 遅刻した子どもについて行った時みんなが「どうしたの?」と声を掛けてくれ「今日の朝自習おもしろいよ」と励ましてくれました。
- 4 最近「死ね」と平気で人にいう子どもが増えていると思います。家庭でも学校でも言葉の持つ意味をもう一度考えるようにと思います。
- 5 遊びの中で自分から負ける時「自殺する」とか「死ぬ」等普通に使っているのがびっくりしました。
- 6 決して理想を追いかけたい訳ではありませんが、看過できない時はよそのお子さんでも注意をしています。
- 7 クラスの男の子が、女の子のほっぺをぶついていたのを見た子どもから聞きました。ちょっかいをかけた女の子の方も悪いとはいえ、女の子のほっぺをぶつのは良くないと思いました。ほっぺをぶつけない解決法をその男の子に教えてあげられればよいのに...と思いました。
- 8 大人が聞いても「えっ!」と思うような事を平気で友達に言ったりしている。言葉遣いも乱暴で驚くことがあるが、今時の子どもはみんなこんなのでしょうか。みんながそうだとは思いますが、そういう子がとても多いように感じます。学年によっても違うのでしょうか。
- 9 家に遊びに来る子どもたち(男の子)は、あいさつや帰宅時間を守るなどしっかりできているように見えます。子どもの中でのルールもあるようで、何か問題があっても自分たちで話し合い、解決しているようです。言葉遣いは、時々乱暴な言葉を使いますが、注意するほどではないです。
- 10 やさしく思いやりのある子どもが多いと思います。ただ、言葉遣いがお友達同士の時と大人への時との使い分けもそろそろ教えていかなければいけないと思います。
- 11 子どもたちの言葉遣いは周囲の大人や年上の兄弟、テレビなどの影響を強く受けていると感じます。その点は家庭や学校で配慮していかなければいけないと感じています。
- 12 「きもい」や「死ね」など...相手が傷つく事を分からないで、みんなが使っているからという事があるようです。家庭や学校できちんとした指導が必要だと思えます。
- 13 言葉は自分も良くない事ありますが、低学年からでないといきなり身に付いてしまい直す事がむずかしいとよく思っています。
- 14 間違った言葉を使っている子どもが多く、また人を傷つける言い方をする子どもも多い。他人の気持ちを考え、思いやりのある子どもたちになってほしいと思います。
- 15 ちゃんをいじめよう。うざいから髪を切ってやろう」と言った子がいたそうです。

- 16 TV の影響か言葉遣いが悪いことも…。はやりがあるので使ってみたいと思うのは仕方がないが、人を傷つける言葉は使ってはいけないと話をしている。
- 17 遊びの中で、ちょっとした場面から友達同士で「死ぬ」とか「うざい」とかそういう言葉を使う子がいる。注意しても直さない。そういう子は思いやりより、自己中心的な行動がよく見られる。(男子)
- 18 高学年で、言葉遣いの悪い子が多いように感じています。「うざい」「キモい」とすぐいう子がいて、自分の子ではないのですが、気がついた時には注意させていただいていますが、改善しません。学区外の「ハトヤ」という駄菓子屋さんにまで買いに行っている子がいますが、お金の使い方が荒いようで、自分の子ではないのですが、心配です。その子の家庭では知らないままなのではないでしょうか。自由に使えるお金を多くしすぎているのはあまり好ましくないと思い、心配しています。
- 19 息子の話を聞いただけですが、何かあっても見て見ぬふりの子が多いようです。息子も含めて思いやりの気持ちをもう少し育てたいです。
- 20 ゲームなどに熱中している時など言葉遣いも悪くなる。それがそのまま日常で使われている場合があるので残念です。
- 21 たまに女の子がすごい言葉を使っているのを聞くとうーんと思うことがある。
- 22 相手の気持ちを考えてみる。相手の立場を思いやるということが普通にできるといいなあと思います。
- 23 女の子でも男の子のような言葉遣いが気になります。男女問わず看過できない時はよその子でも注意しています。(サポートに入っていて)優しい子だなあと思う場面が学年を問わずありました。
- 24 相変わらず心ない言葉を平気で使う子がいると子どもから聞きます。毎年このようなアンケートをとっても改善される様子がないので諦めています。言葉遣いのひどいお子さんの親御さんは何も知らないんだなあと思います。
- 25 年齢的なのか近頃口調が生意気な口を聞いたり、短縮言葉も聞かれる。
- 26 時々乱暴な言葉遣いを耳にします。
- 27 友達関係で悩んだりしているので、年齢が上がるにつれてこれまでとは違う思いがあるのだと思います。子どもたちの言葉遣いはあまりほめられるものではなく、言葉の暴力って本当にこわいと思いました。思いやりがないのかと悲しくなります。
- 28 今時の言葉遣いで会話しているが、大人が混ざると気をつけて丁寧に話したりあいさつもしてくれる。
- 29 学校内で石の投げ合いを何度か見かけました。校内の遊具に落書き、窓ガラスに小石を投げたりしている子もいるそうです。それと気になったのは子どもたちの間での会話に「離婚・捨てられる」という言葉が出たとのことです。そして、真剣に「お母さんも簡単に離婚してしまうの？」と聞かれた時は本当にびっくりしました。良い環境とは言えません。

保護者のご意見にもあるとおり、言語環境や人間関係において、良い環境であるとは言えません。このような状況の中、悲しんでいる子がいるのです。

言葉遣いについて、ぜひ来年度の重点目標として、学校・家庭・地域で取り組んでいきたいと考えています。よろしくお願いいたします。

(2) 家庭での様子について

資料2をご覧になると、「家庭学習の習慣」、「忘れ物」、「手伝い」、「地区の活動」、「外での遊び」、「早寝・早起き・朝ご飯の習慣」の項目は、一評価が多く見られました。これらは、家庭での様子ということもあり、保護者の皆様に、少し厳しくご回答頂いたのだと考えています。しかし、家庭力の向上は、なんといっても子どもの意欲の向上につながります。

学校で、さらにお子様の力が発揮されるよう、ぜひ共に取り組んでいきたいものです。

(3) 学校の施設について

古い校舎だから仕方がないのでしょうか…。校舎についても、ご意見をいただきました。特に、トイレを直してほしいとの要望がありました。

今年度は、学校施設課に連絡し、体育館の雨樋(立てどい)の修繕、プールの水漏れの修繕、放送室の窓枠などを修繕しました。故障や修繕の必要な箇所はできる限り直しています。自由記述では、体育館のトイレの修繕を要望している方がおり、すぐ確認いたしました。便器、水漏れ等は見つかりませんでした。具体的に壊れている所を教えてください、できるだけ速やかに修繕することができると

思います。体育館のバスケットゴールの木製の枠は、来年度修繕予定となっております。

しかし、「トイレを洋式にしてほしい」「エアコン(扇風機)を入れてほしい」といった要望は学校だけでは返答することができません。ご理解くださいますようお願いいたします。

(4) 児童のアンケートから

<資料3>

今年度、初めて児童の意識調査を行いました。

資料3の児童のアンケートを見ると、どの項目も+評価が多いが、項目によって-評価の割合に高低があります。その中で、1の項目の「学校は楽しいですか」の問いに楽しくないと答えている子が35人もいることは、教職員として重く受け止めなければならないことです。

なぜ、楽しくないのか、その理由を考えながら、子どもたち一人一人が楽しいと思える学校づくり、学級づくりに向けて取り組まなければならないと教職員一同、気持ちを引き締めているところです。

また、来年度は、どの項目でも、-評価だったお子様が+評価に変わることができるよう取り組んでいきます。

(5) 保護者の自由記述から

自由記述の中で、すぐ回答できるもの、現在検討しているものあるいは改善したものについて、下記にお示しました。

以前、学校に電話した際何も言わずに電話を保留されたことがありました。男の先生でした。先生が保護者にそのような態度で子どもたちがよく育つか疑問です。

A 電話の受け方で、気分を害されたことについては申し訳ありません。今後も、丁寧な対応を心がけていきます。おたよりで写真を載せてくれるのはありがたいのですが、見にくかったりする場合も多いです。

A 学校便りなど、地域等に広報しているものもありますので、個人情報保護などの点から、わざとぼかしたり、後ろ姿を載せたりする場合がございます。また、写真ははっきり印刷できないこともあります。お便り、ありがたく思いますが、必要のないものも含まれていると感じています。

A 学校では、学校・PTA関係・地域・市教委などのお便りを配付しています。業者からのものは、廊下の棚に置き、欲しい人だけ取るようにしています。

<授業参観・面談・行事について>

4月～5月に家庭訪問があるので、夏休みの面談は希望者だけでよいのではないのでしょうか。

A 家庭訪問では、保護者との顔合わせや通学路等の確認、夏休みの面談は、学校の様子を知らせることや学力検査の結果の配付となり、目的が異なります。どうぞご理解ください。

授業参観の時に感じたことですが、先生は友達ではないのですから口の利き方を知らない？悪い生徒にはもつと厳しく指導しても良いのではないのでしょうか。単純なことではないことも理解できますが...

A 来年度の目標として、言葉遣いに取り組みます。授業中の話し方についても全校で取り組んでいきます。次回の授業参観では、算数(少人数のクラス)の様子もしくは今年度の研究テーマ「自分の思いや考えを適切に表現する～」の作文・書く表現の授業が見たいです。

授業参観にて授業内容を十分理解できないまま次へ進んでいるように思った。また、我が子だけでなく他の子どもたちを見ていても楽しく興味を持って授業している姿は見えないように感じました。

A 子どもたちの実態を把握しながら「分かる授業」に向けて、授業力を高めていきます。その一つとして、校内研究の授業について、保護者の皆様にも参観してもらおうよう検討中です。

授業参観は高学年、低学年と2日に分けて行っているが、同一日で良いのではないのでしょうか。来年は授業内容に対して時間数が不足するおそれがあるようですが、春と秋の運動会をどちらか1回にして代休日を減らしてはいかがでしょうか(できれば春にまとめて行ってほしい)。

A 来年度は、12月の授業参観を2回に分けずに1日で行います。

学校の運動会は春のみです。学区民運動会は、体育振興会が主催で行っています。ですから、学区民運動会は振替休業日はありません。

参観と懇談の間に校長先生の話がありますが、懇談の後にしていただければ懇談に参加される人数が増えると思います。

A 来年度の12月の懇談会では、校長あいさつを実施しないことに致しました。ぜひ、大事な連絡・懇談の場ですので、ぜひ多くの方にご出席いただき、学級担任とじっくり話し合いを行ってください。

<清掃・施設>

掃除が充分とは言えないように思います。ゴミを拾うだけの日もある様ですが、きちんと掃除の方が良いと思います。

音楽室や理科室、家庭科室などの掃除は誰がどの位の割合で掃除をしているのですか？(音楽室がとても汚かったことがあったので)

A 人数が少ないので、学年・学級の分担箇所が多くなります。特別教室については、清掃の日を2週間に1度と回数を減らしていましたが、今回の意見をいただき、来年度からは、毎日行うことに致しました。

校舎は耐震の基準を満たしているのでしょうか。

A 平成16年度に耐震工事を行っています。ただし、体育館は行っていません。

カウンセリングルームに鍵がかかるとよいと思いました。授業中なのにもかかわらずドアを開け入って来た子が2名もいて子どもの同級生でもあったのでびっくりしました。不快な気持ちになりました。

A 大変申し訳ありません。早速内側から掛けられる鍵を作りました。

中庭についてですが、アスファルトにはできないでしょうか？でこぼこして土も固く子どもにとっては危険ですよ？駐車場としても使えないし今のままでは何も良い事ないですよ！

A 中庭は、校庭の一部ですので、残念ながらアスファルトにはできません。

トイレがくさいようなのでせめて消臭剤を置いてほしいと思います。

A 消臭剤等を置きたいのですが、学校にはいろいろなアレルギー反応をもつお子さんがおりますので、薬・洗剤には等には気を遣っています。

最近校庭の木々がかんりのびているような気がしますが、

A 3m以上の樹木は、業者に依頼しなければならず、市教委へ連絡が必要です。2年前に、河川敷及び校庭側の樹木の剪定を行い、今年度は中庭(技師による)の剪定をしております。

家庭科室の調理をするコンロ等の汚れがひどい。

A 授業の後、クラブ活動後、など後始末は、しっかりやっていますが、こびりついているものもあるようです。

体育館の床にワックスを塗ってほしい。あまりにもつるつるですべて危ないと思う。

A 3月5日、施設開放利用団体とPTA・学校で体育館の清掃を行います。今年度は、ワックスを掛ける予定です。

保護者の方で、清掃作業にお手伝い頂ける方は、当日9時から始めますので、お集まりください。

<情報>

おたよりやメール配信も少なく、また授業参観など保護者が学校へ行く機会が大変少ないと思います。問題も多くあることなので、児童、教師、保護者の連携を強め、開かれた学校にしてほしいと思います。

ホームページは更新が少なく、情報が古いと思います。

A できるだけ早く、正しい情報をお届けするよう心がけます。

① 1年生の時、こちらの学校に転校してきましたが、お便りの少なさに驚きました。今は5年生なので、家で学校の出来事を話してくれれば学校の事分かりますが、前の学校の先生はご自分でクラスのお便りを出していました。クラスのことがよく分かりました。(席替えしたり最近の子どもの様子などが分かりやすい内容)その先生はすばらしいと思いました。

A 学校便り・学年便りは、月1回以上出しています。学級便りで学級の様子を伝えている担任もいますし、連絡帳を活用している担任もいます。ぜひ、ご家庭で、学校の話をお子さんとのコミュニケーションの話題としてはいかがでしょうか。

② 給食なしの日を学年ごとに分かりやすく念入りに連絡してほしいです。

A 学校便りに載せております。毎月ご確認ください。

たくさんのご意見、ありがとうございました。

今後とも、学校と家庭と地域、それぞれが責任をもち、協力し、連携しあいながら、子どもたちの成長を見守っていきたくて考えております。どうぞよろしくお願ひします。

自己評価の結果公表について、不明な点がございましたら、教頭まで(248-3930)ご連絡お願ひします。